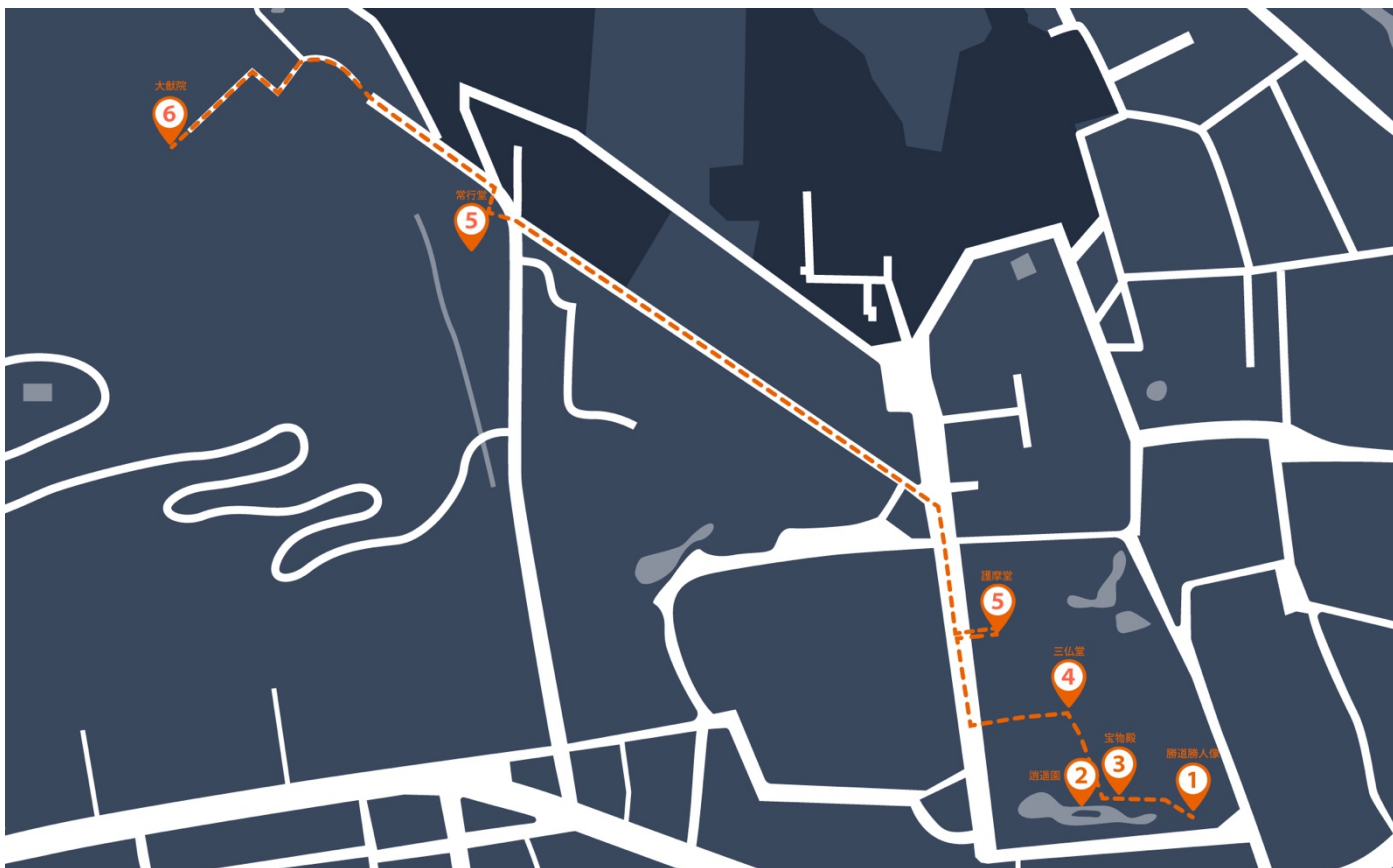


輪王寺 基本コース



巡る時間の目安: 2~3時間

勝道勝人像

日光山は天平神護二年(766年)に勝道上人(しょうどうしょうにん)により開山されました。以来、平安時代には延寿、行じら高僧の本山伝説が伝えられ、鎌倉時代には源頼朝公の尊徳などが行われ、徳家の一大霊場として栄えました。江戸時代になると家康公の霊廟堂や、三代将軍家光公の大猷院堂が建立され、日光山の大本堂である三仏堂と共にその威容を今に伝えています。



護摩堂

輪王寺の本堂は日光山願一、東日本では最も大きな木造の建物で、平安時代に創建された、全国でも数少ない天台密教形式のお堂です。現在の建物は、正保2(1645)年、徳川三代将軍「家光」公によって建て替えられました。



追通園

輪王寺の本堂は日光山願一、東日本では最も大きな木造の建物で、平安時代に創建された、全国でも数少ない天台密教形式のお堂です。現在の建物は、正保2(1645)年、徳川三代将軍「家光」公によって建て替えられました。



常行堂

輪王寺の本堂は日光山願一、東日本では最も大きな木造の建物で、平安時代に創建された、全国でも数少ない天台密教形式のお堂です。現在の建物は、正保2(1645)年、徳川三代将軍「家光」公によって建て替えられました。



宝物殿

輪王寺の本堂は日光山願一、東日本では最も大きな木造の建物で、平安時代に創建された、全国でも数少ない天台密教形式のお堂です。現在の建物は、正保2(1645)年、徳川三代将軍「家光」公によって建て替えられました。



大猷院

輪王寺の本堂は日光山願一、東日本では最も大きな木造の建物で、平安時代に創建された、全国でも数少ない天台密教形式のお堂です。現在の建物は、正保2(1645)年、徳川三代将軍「家光」公によって建て替えられました。



日光山 総本堂 三仏堂(さんぶつどう)【重要文化財 世界遺産】

輪王寺の本堂は日光山願一、東日本では最も大きな木造の建物で、平安時代に創建された、全国でも数少ない天台密教形式のお堂です。現在の建物は、正保2(1645)年、徳川三代将軍「家光」公によって建て替えられました。

